

今年4月から働く4名の職員の声

検察庁を志望した理由

検察庁は、刑事裁判の当事者として、ただ単に犯罪者を糾弾するだけでなく、被害者からも話を聞いてその思いを汲み取り、裁判に反映させることで、被害者を守ってもいるんだよと大学で聞き、そのような犯罪被害者の支援に携わってみたいと思ったからです。

事件の捜査・公判に関われるというところがかっこいいと思ったのと、お給料が他の官庁よりも良かったからです☆

業務説明会等で気付いた奈良地検の魅力

- ①職員の方が皆優しい
- ②アットホームな雰囲気
- ③幅広い業務を経験できる
- ④職場が駅から近い
- ⑤都市部に比べて空気がおいしい

奈良地検で勤務しての感想 (奈良地検の雰囲気、採用前とのイメージの違いなど)

奈良地検はアットホームな雰囲気、とはよく聞いていて、説明会などでもそのような印象を受けていましたが、採用後もその印象は変わりませんでした。無理して自分をつくらう必要もなく、肩の力を抜いて勤務することができています。もちろん緩いという意味ではなく、業務はしっかり丁寧に教えていただいています。過度に身構えなくてもいい、馴染みやすい職場です。

検察庁の仕事は、マニュアルに沿って機械的に処理していくイメージだったのですが、案外日々のコミュニケーションが大事だったり、柔軟な対応が求められたり、とても人間味があって、やりがいも感じられる仕事です。勤務中にちょっとした雑談も交わしたり、職場の雰囲気はとても明るいです！

奈良地検は採用人数が少ないので、新規採用者はすぐに顔と名前を覚えてもらえるのもいいところです！

業務説明会期間中の乗り切り方・気をつけていたこと

あまり気負いすぎないことだと思います。ありのままの自然体でいることが、結局は自分に合った職場を見つけられ、自分に合った職場に採用されることに繋がると思います。

時間に余裕を持って行動し、予定はダブルブッキングしないようしっかり管理していました。

また、友人と情報共有しながら適度にリフレッシュすることを心掛けていました。

将来の後輩に一言

奈良地検はとてもあたたかい雰囲気の職場です。新規採用者にも皆さんとても優しいので、安心して来て下さい。一緒に働ける日を楽しみにしています☆

働き始める上で、法律の知識やパソコンの技術など、専門的な能力が必要というわけではないので、法学部以外の方も、ぜひ奈良地検に来てみてください！

私は経済学部でしたが、今の仕事にはとても満足しています。

検察事務官になりたい人は、ぜひ奈良地検に！！

検察官・検察広報官からも一言

犯罪捜査に興味がある人、犯罪被害者に寄り添える優しい人、やる気満々で元気な人、奈良地検と一緒に働きませんか。

捜査や裁判に興味のある人は、検察事務官から検察官への道も開かれています♪
(女性副検事)

奈良地検は、小規模ならではの一体感があり、仕事とプライベートを両立させながら、自らの成長が実感できる職場です。

安全安心な社会の実現に向けて、一緒に頑張りましょう。
(検察広報官)